

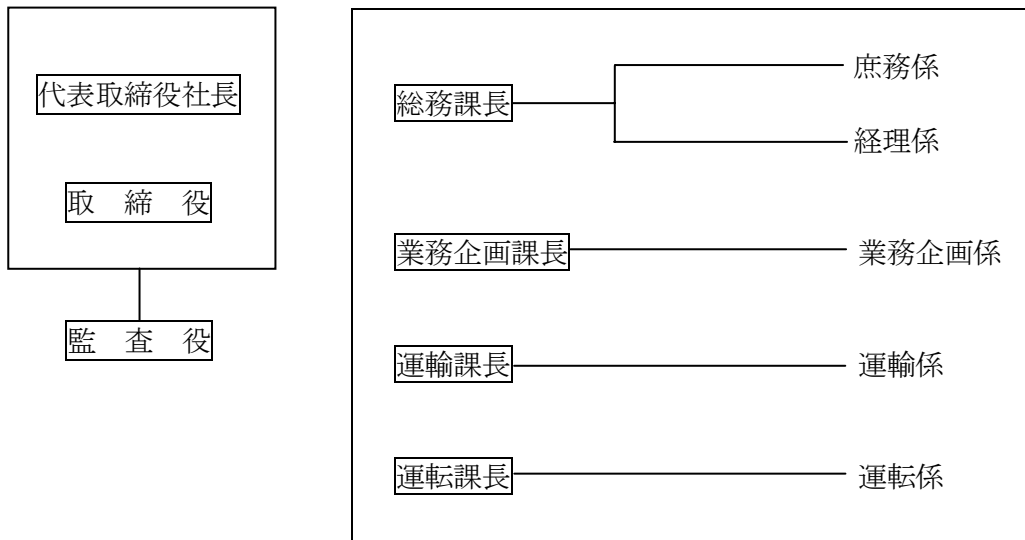
# 帆柱ケーブル株式会社

帆柱ケーブル株式会社は、鉄道事業法に基づく鋼索鉄道（ケーブル）事業等を営んでいます。

〔設 立〕	昭和32年3月1日
〔所 在 地〕	北九州市八幡東区大字尾倉1481番地の1 Tel 093-671-4761
〔目 的〕	市の観光資源である自然と夜景が楽しめる皿倉山頂エリアへの交通手段の提供。
〔事 業〕	鋼索鉄道（ケーブル）事業、その他の事業
〔資 本 金〕	1,683,000千円 ＜うち本市出資額 1,683,000千円（100.0%）＞
〔決 算 期〕	毎年3月31日
〔主 務 官 庁〕	国土交通省九州運輸局
〔本 市 所 管〕	産業経済局観光部観光・コンベンション課（Tel 093-322-3010）

## 1 法人の組織

### (1) 機構図



### (2) 役職員数

	人数	人数の内訳			平均年齢
		うち本市出資者	うち本市退職者	うちその他	
役員	12人	10人	1人	1人	60歳
職員	10人	0人	1人	9人	52歳

### (3) 役員名

〔代表取締役〕 内田 健一

〔取締役〕 小村 洋一、江本 均、日高 義隆、安藤 英和、藤澤 常憲、  
渡辺 公雄、北島 粹、柏木 修

〔監査役〕 奥 鶴雄、小松 真、吉田 茂人

## 2 事業の概要等

### (1) 鋼索鉄道（ケーブル）事業

- ① 安全輸送の確保及び快適な輸送を中心としたサービスの提供
- ② 観光振興事業（自主企画イベント）の展開
- ③ 観光客誘致のための広報活動

### (2) その他の事業

- ① スロープカーの運行
- ② 皿倉山頂展望台の管理運営

## 3 主な事業実績（平成21年度）

### (1) 利用状況について

#### ① 鋼索鉄道事業

多くの利用客が見込まれる土・日曜・祝日や4・5・9・10月の毎週金曜日、ゴールデンウィーク期間（4月25日～5月10日）及び夏休み期間（7月18日～8月31日）においては、JR八幡駅と帆柱ケーブル山麓駅を結ぶ無料シャトルバスを運行するとともに、帆柱ケーブルカーの運行時間を午後9時まで延長し、夜景を楽しめるよう夜間運行を実施しました。

利用者増に向けた事業として、前年度に引き続き、「皿倉桜まつり」、「皿倉こどもまつり」、「七夕まつり」、「皿倉サタデーナイトライブ」、「秋の彩りフェスタ」、「皿倉冬景色ウォーキング」などの四季折々のイベントを開催、定例のイベントとして「さらくら森のがっこう」や「皿倉観望会」を実施し、皿倉山頂エリアの賑わいづくりを推進しました。

また、積極的な利用客誘致やイベント等の報道機関を活用した広報、宣伝活動を実施し、皿倉山頂エリアのPRや帆柱ケーブルカーの利用客増加に努めました。

帆柱ケーブルカーの輸送人員は、皿倉山スロープカーや皿倉山頂展望台の開業効果の薄れや夏季の記録的な悪天候、そして新型インフルエンザの影響を受け、185,614人（前期比24.0%減）となりました。

営業収益は、78,636千円（前期比23.0%減）となりました。

#### ② その他の事業

平成19年末より皿倉山スロープカーの運行と、皿倉山頂展望台の管理運營業務を開始し、平成20年4月25日より皿倉展望台レストランの営業を開始しました。平成21年7月には皿倉山スロープカーの利用者が30万人を突破し、記念式典を開催しました。

皿倉山スロープカーの輸送人員は、157,256人（前期比25.9%減）となり、その他事業における営業収益は、38,820千円（前期比10.7%減）となりました。

#### 4 市の関与の状況

(単位：千円)

区 分	平成20年度	平成21年度
出 資 金 の 状 況	1,683,000	1,683,000
補 助 金	11,000	11,000
委 託 料	38,281	30,924
貸 付 金 残 高	94,449	94,449

## 5 資産・収支の状況（平成21年度決算）

## (1) 貸借対照表

平成22年3月31日現在（単位：円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（ 資 産 の 部 ）		（ 負 債 の 部 ）	
流動資産	77,106,953	流動負債	13,141,975
現金及び預金	32,851,766	買掛金	26,250
未収運賃	21,100	仮受金	17,309
未収入金	12,911,438	リース債務	1,396,884
商 品	1,593,018	未払費用	5,871,023
貯 蔵 品	29,729,631	未払法人税等	2,729,700
		未払消費税等	1,566,400
		預り金	222,409
		賞与引当金	1,312,000
固定資産	62,545,189	固定負債	109,502,508
鋼索鉄道事業固定資産	56,331,079	長期借入金	94,448,994
その他事業固定資産	6,150,890	リース債務	4,457,514
投資その他の資産	63,220	退職給付引当金	10,596,000
出 資 金	10,000		
長期前払費用	53,220	負債合計	122,644,483
		（ 純 資 産 の 部 ）	
		株主資本	17,007,659
		資本金	1,683,000,000
		利益剰余金	▲1,665,992,341
		その他利益剰余金	▲1,665,992,341
		繰越利益剰余金	▲1,665,992,341
		純資産合計	17,007,659
資産合計	139,652,142	負債・純資産合計	139,652,142

## (2) 損益計算書

自 平成21年4月 1日

至 平成22年3月31日 (単位：円)

科 目	金 額	
鋼 索 鉄 道 事 業		
営 業 収 益	78,636,109	
営 業 費	108,578,377	
営 業 損 失		29,942,268
そ の 他 事 業		
営 業 収 益	38,819,864	
営 業 費	28,743,541	
営 業 利 益		10,076,323
全 事 業 営 業 損 失		19,865,945
営 業 外 収 益		1,735,881
受 取 利 息 及 び 配 当 金	400	
雑 収 入	1,735,481	
営 業 外 費 用		501,909
支 払 利 息	476,078	
雑 支 出	25,831	
経 常 損 失		18,631,973
特 別 利 益		11,000,000
運 行 事 業 補 助 金	11,000,000	
特 別 損 失		1,177
固 定 資 産 除 却 損	1,177	
税 引 前 当 期 純 損 失		7,633,150
法人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,059,000
当 期 純 損 失		8,692,150